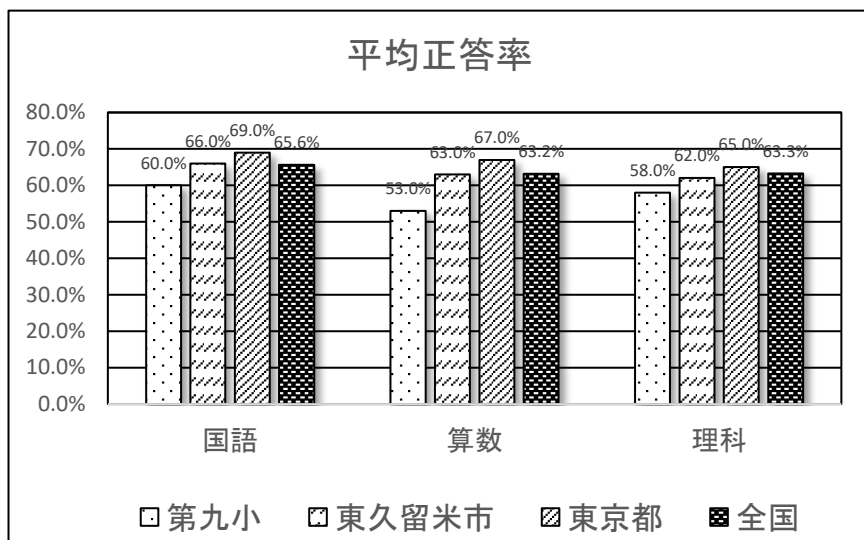


令和4年度 全国学力・学習状況調査(第6学年)

実施日 令和4年4月19日(火) 実施人数 87名

平均正答率

教科	第九小	東久留米市	東京都	全国
国語	60.0%	66.0%	69.0%	65.6%
算数	53.0%	63.0%	67.0%	63.2%
理科	58.0%	62.0%	65.0%	63.3%



【概要】

●全ての教科において、市、都、国の平均を下回っている。特に、算数の平均正答率が、全国より10ポイント以上下回っている。

【課題】

●国語の課題は、「言葉の特徴や使い方に関する知識・理解」、「書くこと」である。特に「文章に対する感想や意見を伝え合う」力が低い。

●算数の課題は、「変化と関係」を見る問題であり、総じて、「思考・判断・表現」力が低いことが分かった。

●理科の課題は、「地球」を区分とする領域である。観察結果から自分なりに考察する力が課題である。

【今後の対策】

- ◎九小タイムや読書タイム(朝学習)の継続的な実施
- ◎対話的な活動を重視した授業改善と日常的な言語活動

児童質問紙「生活習慣」(肯定的な意見の割合)

	第九小	東京都	全国
朝食を毎日食べていますか	95.4%	94.6%	94.4%
自分にはよいところがあると思いますか	70.9%	80.1%	79.3%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	90.7%	96.0%	96.8%

児童質問紙「学習習慣」(肯定的な意見の割合)

	第九小	東京都	全国
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	69.8%	72.6%	71.1%
話し合う活動を通じて考えを深めたり広げたりしていますか	71.0%	80.3%	80.1%
課題の解決に向け、自分で考え取り組んでいましたか	72.1%	77.4%	77.3%

	第九小	東京都	全国
学校の授業以外に1時間以上勉強している	43.0%	65.3%	59.4%
授業以外で毎日10分以上読書をする	62.8%	63.9%	59.6%
新聞を読んでいますか(月1~3回以上)	22.1%	30.9%	26.9%

【概要】

○「自分にはよいところがある」との設問には70%以上が肯定的だが、市や都、国の平均と比べて低い数値である。いじめについては約90%の児童がいけないことだという認識をもっている。

○読書は、6割以上の児童が毎日10分以上行っている。1時間以上読書をしている児童は、21%に及んでいる。新聞を読む機会は少ない結果となった。平日に毎日1時間以上の家庭学習をしている児童43%と全国平均を下回っており、課題である。

Vertical line on the left side of the page.